

## 札幌大学創立40周年記念特別展

### 「祈りとファッションー縄文時代の恵庭」開催

札幌大学埋蔵文化財展示室

札幌大学埋蔵文化財展示室は「札幌大学創立40周年記念特別展 祈りとファッションー縄文時代の恵庭」を12月1日（土）～12月9日（日）、紀伊國屋書店札幌本店（札幌市中央区北5条西5丁目）にて開催します。今回の展示では、恵庭市のカリンバ3遺跡と柏木B遺跡の出土品を展示します。

今から3000年ほど前の恵庭市カリンバ3遺跡より、縄文時代の墓穴が大量に発見され、当時の服装や装飾を髣髴とさせる大量の貴重な出土品が注目を集めています。特に、多くの人々が合葬された特別に大きい墓穴から、櫛や腕輪、頭飾り、胸飾り、帯飾りなど各種の漆製品が大量に検出され、平成18年6月に国の重要文化財に指定されました。

柏木B遺跡については、計画的な大規模な共同墓地・環状土籬（かんじょうどり）は発掘され、その全容が初めて明らかにされるとともに、当時の高度な社会の様子が明らかにされつつあります。

今回は、他では見ることでできない貴重な石器や土器、漆製品などを一同に展示し、当時のおしゃれや信仰、そして社会構造の一端をわかりやすく紹介します。

場 所：紀伊國屋書店 札幌本店 2階イベントスペース

（札幌市中央区北5条西5丁目）

日 時：12月1日（土）～12月9日（日）10：00～21：00

※12月1日は13：00～21：00、12月9日は10：00～15：00

入場料：無料

共 催：恵庭市教育委員会

協 力：札幌大学博物館学芸員課程



カリンバ遺跡の漆塗り櫛



カリンバ遺跡第123号墓の副葬品



柏木B遺跡の石棒